

第3回福生市基本構想審議会 議事要旨

■ 開催概要

日 時	平成 30 年 11 月 29 日(水) 9:30~11:30		会 場	第1棟4階庁議室
参加者	審議会 委員	(出席)	赤崎 茂樹、板寺 正行、小澤 はる奈、瀬古 毅、田村 光男、中出 雅俊、西浦 定継、野村 亮、前 里恵、町田 朝夫、萬沢 明、持田 洸、山下 真一 (敬称略、委員名簿順)	
		(欠席)	田村 半十郎	
	市職員	副市長、企画財政部長		
事務局	企画調整課長、企画調整課長補佐、企画調整課担当主査、企画調整課主任、企 画調整課主事			

■ 議事と要旨

議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長挨拶 3 議題 (1)第5期福生市総合計画基本構想(構成案)について 4 その他 5 閉会
1 開会	省略
2 会長あいさつ	省略
3 議題	<p>(1)第5期福生市総合計画基本構想(構成案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局より、第5期福生市総合計画基本構想(構成案)について説明。 ・ 「第1章 福生市のまちづくりの基本理念」は市民、企業、行政など、福生市のまちづくりに関係する人々が共有する基本的な考え方であり、どのような取り組みにおいても、「まち」、「ひと」、「くらし」の視点を持ち、それぞれに対する影響を考慮しながら、まちづくりに取り組んでいくこととしている。 ・ 「第2章 福生市の目指すべきまちの姿」は地域全般に及ぶ将来ビジョンを描いたもので、施策の大綱をはじめ、基本計画等のよりどころとなるものであり、総合計画の根幹をなすものである。 ・ 福生市の目指すべきまちの姿のフレーズは、第2回基本構想審議会にて事務局が提示した3案に対して、各委員から投票があり、「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」が6票で最多であった。 ・ 福生市の目指すべきまちの姿のフレーズについて、市長はどれが良いということではなく、さまざまな方が、想いや願いの実現に向けてお互いに成長し、それを、未来につなげていくことがイメージでき、そのような思いを含めることができたらいのではないかと考えている。 ・ 「第3章 施策の大綱」はまちづくりの基本理念と目指すべきまちの姿の実現に向けて、福生市まちづくりの行動指針を設定するものであり、今回はより「行動すること」に着目し、目的である「将来都市像」の達成に向けて、「施策の大綱」

	<p>という手段をもって進めていくという関係になるように設定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福生市の目指すべきまちの姿のフレーズは、各委員から投票の他に寄せられた意見や市長の想いを踏まえて、「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」を基本とすることに対して異議なしと確認した。 ・ 施策の大綱(案)について、委員より各種発言があった。次回会議にて、事務局により整理し、改めて施策の大綱(案)を提示する。
4 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年の審議会日程について事務局から説明。
5 閉会	省略

以上